

問題3 次のスポーツクラブに関する記述を読み、各設問に答えよ。

ある会員制スポーツクラブでは、利用者の利用形態に合わせて様々な会員種別を用意しており、利用者の希望を聞いて最適な会員種別を提案している。

なお、営業時間は月曜日から土曜日は 10:00～22:00、日曜日と祝日は 10:00～19:00 である。

表1 会員種別

会員種別	利用可能時間帯	月会員料
正会員	すべての営業日・時間帯で利用可能。	10,000 円
デイ会員	平日(月曜日～金曜日)の昼(10:00～18:00)の時間帯だけ利用可能。ただし祝日は不可。	8,000 円
ホリデイ会員	土曜日、日曜日、祝日のすべての営業時間で利用可能。	7,000 円
ナイト会員	平日(月曜日～金曜日)の夜(18:00～22:00)の時間帯だけ利用可能。ただし祝日は不可。	6,000 円
月4会員	月に4回まで、すべての営業日・時間帯で利用可能。	6,000 円

利用者は1度だけ無料体験を利用できるが、その後はいずれかの会員にならないと利用できない。また会員の利用可能時間帯以外での利用は、1回につき2,000円が別途必要になる。

利用者の利用形態に最適な会員種別を選べるように決定表を作成した。

なお、複数の選択肢が考えられる場合は利用者の利益になるような設定を勧める。例えば、平日の昼と夜に共に複数回利用する場合は、デイ会員またはナイト会員にして別途費用を徴収するよりも正会員を勧めるようにする。

平日と休日、および昼と夜は、両方ともN(N0)となる場合は全く利用しないことなので、少なくとも一方はY(YES)になる。また表中の記号“—”はYでもNでも処理に関係しないことを表している。

<設問 1> 次の決定表中の に入れるべき適切な字句を解答群から選べ。

表 2 決定表

月 5 回以上利用	(1)	Y	Y	(2)	(3)	N
平日に利用		Y	Y			—
休日に利用		N	N			—
昼に利用		Y	Y			—
夜に利用		Y	N			—
正会員になる	X	(4)	(5)			
デイ会員になる						
ホリデイ会員になる					X	
ナイト会員になる				X		
月 4 会員になる						X

(1) ～ (3) の解答群

ア.	<div>N</div> <div>N</div> <div>Y</div> <div>N</div> <div>Y</div>	イ.	<div>N</div> <div>N</div> <div>Y</div> <div>Y</div> <div>N</div>	ウ.	<div>N</div> <div>N</div> <div>Y</div> <div>Y</div> <div>Y</div>	エ.	<div>N</div> <div>Y</div> <div>N</div> <div>Y</div> <div>N</div>
----	--	----	--	----	--	----	--

オ.	<div>N</div> <div>Y</div> <div>N</div> <div>—</div> <div>—</div>	カ.	<div>Y</div> <div>N</div> <div>Y</div> <div>—</div> <div>—</div>	キ.	<div>Y</div> <div>Y</div> <div>N</div> <div>N</div> <div>Y</div>	ク.	<div>Y</div> <div>Y</div> <div>Y</div> <div>Y</div> <div>Y</div>
----	--	----	--	----	--	----	--

(4) , (5) の解答群

ア.	<div>X</div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div>	イ.	<div></div> <div>X</div> <div></div> <div></div> <div></div>	ウ.	<div></div> <div></div> <div>X</div> <div></div> <div></div>	エ.	<div></div> <div></div> <div></div> <div>X</div> <div></div>	オ.	<div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div>X</div>
----	--	----	--	----	--	----	--	----	--

<設問 2> 次の流れ図の説明を読み、に入れるべき適切な字句を解答群から選べ。

[流れ図の説明]

決定表をもとに流れ図を作成した。利用者の利用形態は次の変数に 1 または 0 で入力される。それ以外の値が入力されることはない。

KAI … 1 は月 5 回以上利用する。0 は月 4 回以下の利用となる。

HEI … 1 は平日に利用する。0 は平日に利用しない。

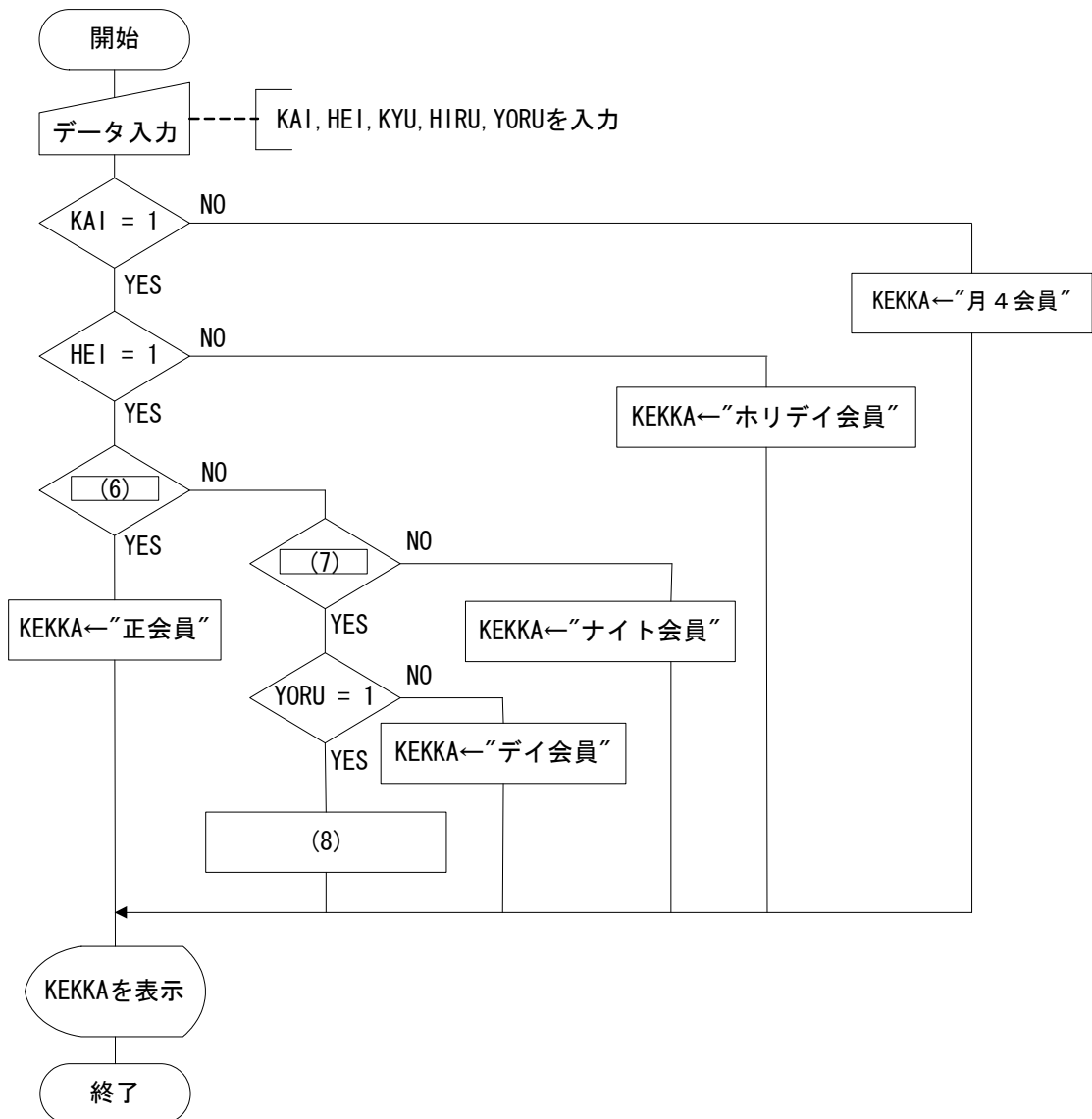
KYU … 1 は休日に利用する。0 は休日に利用しない。

HIRU … 1 は昼に利用する。0 は昼に利用しない。

YORU … 1 は夜に利用する。0 は夜に利用しない。

判定結果は、変数 KEKKA に文字データとして会員種別を求める。

[流れ図]



(6) , (7) の解答群

ア. KAI = 0

イ. KYU = 0

ウ. KYU = 1

エ. HEI = 0

オ. HIRU = 0

カ. HIRU = 1

(8) の解答群

ア. KEKKA ← "月 4 会員"

イ. KEKKA ← "正会員"

ウ. KEKKA ← "デイ会員"

エ. KEKKA ← "ナイト会員"

オ. KEKKA ← "ホリデイ会員"